



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月29日

上場会社名 フジオーゼックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7299 URL <http://www.oozx.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 深谷 研 悟
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 生地 志 朗 (TEL) (0537) 35-5873
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月4日 配当支払開始予定日 平成27年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	8,535	3.3	734	15.4	945	19.3	965	89.5
27年3月期第2四半期	8,265	5.6	636	11.0	793	△8.2	509	△27.7

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 955百万円(145.1%) 27年3月期第2四半期 390百万円(△59.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	46.99	—
27年3月期第2四半期	24.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	27,881	24,423	86.1
27年3月期	27,480	24,029	84.3

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 23,998百万円 27年3月期 23,172百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年3月期	—	5.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	6.5	1,200	18.5	1,400	△11.2	1,100	17.1	53.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、4 ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期2Q	20,559,500株	27年3月期	20,559,500株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	14,131株	27年3月期	13,154株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期2Q	20,546,067株	27年3月期2Q	20,546,497株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績の予想の前提となる条件等については四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国経済下振れの波及リスクに加え、原油安による資源国経済の下落傾向も加わり、弱含みで推移しました。

一方、国内経済においては政府や日本銀行の金融緩和策を背景に、企業収益や雇用・所得環境の改善がみられるなど、緩やかな回復基調が継続しました。

当社グループの属する自動車業界につきましては、国内は消費税増税後の需要の落込みが継続し低水準となりましたが、北米を中心とした好調な海外需要が国内需要を補い、総じて堅調に推移しました。

このような市場環境の中で当社グループは、自力でのグローバル展開を進めることを重点課題に鋭意取り組んで参りました。また7月にはFUJI OOZX AMERICA Inc. を設立し、北米の主要顧客である自動車メーカーに対応すると共に、国内生産拠点の生産性の向上、原価改善並びに経費削減に努めてまいりました。

これにより、売上高は8,535百万円（前年同期比270百万円増）、営業利益は734百万円（前年同期比98百万円増）、経常利益は945百万円（前年同期比153百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は965百万円（前年同期比456百万円増）となりました。

なお、当社グループは、従来「自動車部品製造」、「流通」の2事業を事業セグメントとしておりましたが、第1四半期連結会計期間より、「自動車部品製造」の単一セグメントに変更しております。

流通事業の規模縮小により、流通事業の重要性が低下したこと、及び、当社グループの事業展開、経営資源の配分、経営管理体制の実態等の観点から、「自動車部品製造」及び「流通」は一体的な事業と捉えることが合理的であり、事業セグメントは「自動車部品製造」の単一のセグメントが適切であると判断したことによるものであります。

この変更により、当社グループは単一セグメントとなることから、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は27,881百万円となり、前連結会計年度末に比べ401百万円増加しております。

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は15,586百万円と前連結会計年度末に比べ1,159百万円増加しております。

主な要因は次のとおりであります。

- ・関係会社株式の売却等により現金及び預金が826百万円増加しております。
- ・原材料及び貯蔵品が116百万円増加しております。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は12,295百万円と前連結会計年度末に比べ758百万円減少しております。

主な要因は次のとおりであります。

- ・有形固定資産の取得により264百万円増加しております。
- ・投資その他の資産（その他）に含まれる関係会社株式の売却により1,104百万円減少しております。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は3,387百万円と前連結会計年度末に比べ178百万円増加しております。

主な要因は次のとおりであります。

- ・未払法人税等が508百万円増加しております。
- ・流動負債（その他）に含まれる未払金が、技術指導料の支払い及び設備代金の検収減により262百万円減少しております。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は71百万円と前連結会計年度末に比べ171百万円減少しております。主な要因は次のとおりであります。

- ・固定負債（その他）に含まれる繰延税金負債が168百万円減少しております。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は24,423百万円と前連結会計年度末に比べ394百万円増加しております。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」と言う。）は、前連結会計年度末に比べ859百万円増加し、8,902百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は893百万円（前年同期比8.8%増）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益1,447百万円、減価償却費609百万円であり、支出の主な内訳は、持分法による投資利益198百万円、関係会社株式売却益502百万円、たな卸資産の増加額119百万円、法人税等の支払額132百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、得られた資金は575百万円（前年同期は1,078百万円の支出）となりました。収入の主な内訳は、関係会社株式の売却による収入1,666百万円であり、支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出1,058百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は563百万円（前年同期比437.7%増）となりました。これは主に連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出457百万円及び配当金の支払額103百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年10月22日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会
社株式の取得に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結
範囲の変動を伴わない子会社株式の取得に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャ
ッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点
から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金が20,471千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,436,642	7,262,403
受取手形及び売掛金	4,034,013	4,099,785
商品及び製品	675,961	692,961
仕掛品	610,060	600,754
原材料及び貯蔵品	787,382	903,740
その他	1,889,567	2,032,709
貸倒引当金	△6,000	△6,000
流動資産合計	14,427,626	15,586,350
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,314,930	3,259,198
機械装置及び運搬具(純額)	3,970,438	4,029,591
土地	2,937,785	3,056,182
その他(純額)	828,884	971,166
有形固定資産合計	11,052,037	11,316,137
無形固定資産		
のれん	3,909	3,040
その他	57,970	83,906
無形固定資産合計	61,879	86,946
投資その他の資産		
その他	1,967,838	920,773
貸倒引当金	△29,050	△28,950
投資その他の資産合計	1,938,788	891,823
固定資産合計	13,052,704	12,294,907
資産合計	27,480,330	27,881,257
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,880,700	1,824,220
未払法人税等	136,819	644,486
賞与引当金	42,432	66,250
役員賞与引当金	35,700	—
その他	1,113,481	852,241
流動負債合計	3,209,133	3,387,198
固定負債		
役員退職慰労引当金	867	1,126
環境対策引当金	24,499	24,499
退職給付に係る負債	39,574	39,241
その他	177,253	5,915
固定負債合計	242,192	70,780
負債合計	3,451,326	3,457,978

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,018,648	3,018,648
資本剰余金	2,769,453	2,748,981
利益剰余金	17,156,546	18,019,261
自己株式	△6,526	△7,042
株主資本合計	22,938,119	23,779,848
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	314,526	291,770
退職給付に係る調整累計額	△80,263	△73,991
その他の包括利益累計額合計	234,264	217,779
非支配株主持分	856,621	425,653
純資産合計	24,029,004	24,423,279
負債純資産合計	27,480,330	27,881,257

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	8,264,778	8,535,070
売上原価	6,557,252	6,562,796
売上総利益	1,707,526	1,972,274
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	365,211	413,085
賞与引当金繰入額	5,964	6,295
退職給付費用	24,140	28,541
その他	676,254	790,254
販売費及び一般管理費合計	1,071,569	1,238,175
営業利益	635,957	734,100
営業外収益		
受取利息	32,037	20,337
受取配当金	1,260	1,500
持分法による投資利益	145,639	198,227
その他	22,466	27,235
営業外収益合計	201,402	247,299
営業外費用		
支払利息	631	427
固定資産除却損	7,942	7,408
為替差損	30,598	23,893
その他	5,625	4,487
営業外費用合計	44,796	36,215
経常利益	792,563	945,184
特別利益		
関係会社株式売却益	—	501,666
特別利益合計	—	501,666
特別損失		
事業整理損	41,394	—
特別損失合計	41,394	—
税金等調整前四半期純利益	751,169	1,446,850
法人税、住民税及び事業税	211,150	693,477
法人税等調整額	18,025	△234,145
法人税等合計	229,175	459,332
四半期純利益	521,995	987,518
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,527	22,071
親会社株主に帰属する四半期純利益	509,468	965,447

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	521,995	987,518
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	4,143	△106,098
退職給付に係る調整額	3,691	6,271
持分法適用会社に対する持分相当額	△140,056	67,614
その他の包括利益合計	△132,223	△32,212
四半期包括利益	389,772	955,306
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	376,209	948,962
非支配株主に係る四半期包括利益	13,563	6,344

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	751,169	1,446,850
減価償却費	430,803	608,856
のれん償却額	869	869
貸倒引当金の増減額(△は減少)	200	△100
賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,710	23,817
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△42,600	△35,148
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,702	△333
退職給付に係る資産の増減額(△は減少)	△7,219	△5,961
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△3,000	259
受取利息及び受取配当金	△33,297	△21,837
支払利息	631	427
持分法による投資損益(△は益)	△145,639	△198,227
有形固定資産処分損益(△は益)	41,610	6,092
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△501,666
売上債権の増減額(△は増加)	△136,865	△57,836
たな卸資産の増減額(△は増加)	△230,457	△118,845
仕入債務の増減額(△は減少)	172,286	△59,472
その他	176,601	△285,099
小計	963,681	802,645
利息及び配当金の受取額	33,167	219,986
利息の支払額	△631	△427
法人税等の支払額	△174,859	△131,578
保険金の受取額	—	2,770
営業活動によるキャッシュ・フロー	821,358	893,396
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,071,577	△1,057,724
有形固定資産の売却による収入	—	1,317
無形固定資産の取得による支出	△17,580	△31,423
関係会社株式の売却による収入	—	1,666,321
敷金及び保証金の差入による支出	△2,217	△5,663
その他	12,922	2,065
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,078,452	574,893
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△134	△516
配当金の支払額	△102,734	△102,732
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△457,263
リース債務の返済による支出	△1,785	△2,179
財務活動によるキャッシュ・フロー	△104,652	△562,690
現金及び現金同等物に係る換算差額	114,296	△46,320
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△247,450	859,279
現金及び現金同等物の期首残高	8,779,957	8,042,927
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,532,507	8,902,207

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。